

## 第8回 十日町“みんなの学校”プロジェクト会議録（概要）

- 1 日時 令和8年3月30日（月）午後7時00分～午後8時30分
- 2 会場 千手中央コミュニティセンター 千年の森ホール
- 3 出席者
  - (1) 委員 41名
  - (2) 事務局 12名 渡辺教育長、滝沢教育文化部長、鈴木教育文化部副参事、渡邊学校教育課長、長谷川指導管理主事、小林学校教育課長補佐、小林指導主事、徳井指導主事、平野指導主事、玉村教育総務課長、中川教育総務課長補佐、田畑教育総務課教育施設係長
- 4 会議概要
  - (1) 開会あいさつ（雲尾座長）

一昨日、新潟市で来年4月に開校する、新潟県内初となる公立夜間中学校のシンポジウムがあり、そこで話をした。今朝のNHKの番組で、全国の公立夜間中学校では、外国籍の人が65%ぐらい在籍しているという話であった。新潟市ではそうはならないと思う。今朝の新聞にも、県内の学校の統廃合の状況や、小千谷市、上越市で学びの多様化学校ができることが書かれていた。学校の形について、様々なところで様々な議論がされている。十日町の中でつくる学校について、みんながよいという学校になるように、本日も活発な審議をお願いします。
  - (2) 視察報告
    - ①まつのやま学園
    - ②長岡市立東中学校
  - (3) 資料説明
    - ①第7回十日町“みんなの学校”プロジェクト方針（たたき台）へのグループワーク意見の反映
    - ②魅力ある十日町市立中学校づくり方針（たたき台2）
  - (4) グループワーク
    - ①グループワーク テーマ  
「資料3：魅力ある十日町市立中学校づくり方針（たたき台2）」について意見出し
    - ②各グループのまとめ（発表）  
内容は、別紙「グループワーク意見まとめ」のとおり

③雲尾座長（コーディネーター）の総括

何度も読み込んだ皆さんでさえ分かりにくいということは、これが出たときに市民の皆さん誰も分からないということになるということがはっきりしたと思う。必要な専門用語は当然載せるが、皆さんに分かりやすく、解説をきちんとつけて書いていく、当事者の中学生が分かるような内容でないと困るということがよく分かった。いろいろな地域の連携についても書き込んでほしいという意見が多くあったということが分かったので、それについてさらに深めていければと思う。

(5) 次回以降の会議について

事務局：会期の延長（3回程度、今年の6月ぐらいまで）について提案

委員：あと3回、この会議のゴールは、方針案が決定するところまでか。

事務局：最終的にこの方針は、教育委員会が定めるものである。これに対して皆さんから意見をいただいている。方針案に対して皆さんの意見が出そろい、大体納得いただけたところでまとめたいと考えている。50名の委員がいるので、全員が納得するというのは難しいと思うが、調整しながらまとめていきたいと思っている。おおむねの方向性が出たところが会議のゴールと今のところ考えている。

会期の延長について、異議なし。

(6) その他

第9回の日程について説明

(7) 閉会あいさつ（庭野副座長）